

正岡子規が残したもの

- 1 目的 日本近代の詩歌の世界において、正岡子規が残した功績はきわめて大きい。その具体的な活動を、俳句革新、短歌革新、文章の練磨等の側面から考え、日本近代文学について理解を深める。
- 2 主催 高知女子大学文化学部
- 3 共催 高知県教育センター
- 4 期日 平成22年8月7日(土)
- 5 会場 高知女子大学 永国寺キャンパス 管理棟2階 会議室
(〒780-8515 高知市永国寺町5-15 Tel088-873-2156 大学代表)
- 6 対象 国・公・私立小学校、中学校、高等学校および特別支援学校 国語担当教員
- 7 定員 30名
- 8 受講料 無料
- 9 日程・内容 (講師：芋生裕信教授)

9:00	9:30	11:00	11:10	12:00	13:30	15:00	15:10	16:00
受付	講義： 子規の俳句革新	休憩	講義： 子規の短歌革新	休憩	講義： 子規の文章革新	休憩	ワークショップ： 意見交換および教材化 の試み	

10 申込方法

- (1) 受講希望者は、次の URL にある「高知県教育センターとの共催講座 平成22年度開講分」にアクセスして、申し込み手続きをおこなってください。
<http://ling.el.kochi-wu.ac.jp/moodle/>
ID、パスワードは以下のとおりです。
ID kochi-edu-center
パスワード natsu2010
- (2) 受講希望者が多数の場合は、申し込み順により締め切らせていただくことがあります。
- (3) 受講の決定は、7月初旬までにお知らせいたします。
- (4) この研修には、配当外旅費の支給はありません。
- (5) やむを得ず欠席するときは、すみやかに高知女子大学文化学部副手室(088-873-2764)まで電話連絡をしてください。